

消防学校への入校について



大東四條畷消防組合へ採用された後、皆さんには消防士としての知識や技術、消防の規律、仲間たちとの連携等を学んでもらうべく、6カ月間大阪府立消防学校へ入校し、初任教育課程を修業していただく必要があります。

在学中は全寮制となり、月曜日から金曜日の間は自由な外出が許されておらず、厳しい規律の中で消防の基礎を学びます。

このようにして消防学校で心身を鍛え、当組合へ戻ってきてやっと消防士としてのスタートラインを切ることになります。辛く長い日々を感じる方もいるかもしれませんが、同じ志の仲間達や熱心な教官方との半年間はきっと忘れられないものになるはずです。

◆ 「いわき寮」内の施設について

皆さんが半年間生活する消防学校内学生寮「いわき寮」についてご紹介します。



居室

各班に1部屋居室が設けられ、5、6名で生活を共にします。居室内には個室のスペースの他に、ミーティングスペースがあり、冷蔵庫や食器棚等が配置され、休憩時間中等には、少し肩の力を抜いて過ごせる場所です。



食堂

食事の時間はしっかり決められており、基本的には学生全員が揃って食事を取ります。席は班ごとで決まっています。

トレーニング室

体力錬成のためのトレーニング器具も設置されています。1日の授業が終了した自由時間に使用することができます。



浴室

大勢で一気に入浴可能な寮内の大浴場です。小隊や班ごとに時間を分けて入浴します。



◆ 学生たちの主な役割

初任教育生の中には役割が与えられている学生がおり、主な役割は下記のとおりです。

| | |
|------|--------------------------------|
| 総代 | 全学生の取り纏め。学生代表 |
| 小隊長 | 訓練時などで各小隊の指揮を執る。 |
| 班長 | 班行動時の指揮を執る。総代、小隊長からの指示を班員へ伝える。 |
| 日直 | 授業スケジュールの確認や講師の案内等。 |
| 校内勤務 | 学校内施設の施錠、受付勤務、来客や面会時の対応。 |

◆ 初任教育以外の教育課程について

消防学校では、初任教育課程の他にも様々な教育訓練が行われており、現任の消防職員を対象に、専門的な知識、技術を習得するための教育課程が実施されています。ここでは当組合でも派遣実績のある教育課程の一部をご紹介します。

| | |
|------|---|
| 専科教育 | 警防科……………消防戦術や現場指揮要領、安全管理等を教育訓練する。 |
| | 特殊災害科……………テロ災害や特殊な災害を想定した消防活動や現場指揮要領等を教育訓練する。 |
| | 火災調査科……………火災原因調査、損害調査、調査書類等を教育する。 |
| 幹部教育 | 予防科(防火査察課程・消防用設備課程・危険物課程)……………それぞれの過程で予防分野に係る教育を行う。 |
| | 初級幹部科……………消防士長の主任級若しくは係長または、消防司令補の主任級で昇任後3年以内のものを対象に、消防財政、人事業務管理、安全管理、現場指揮要領等を教育訓練する。 |
| | 中級幹部科……………消防司令補の係長若しくは課長代理または、消防司令の係長若しくは課長代理で昇任後3年以内のものを対象に、消防財政、人事管理業務、安全管理、現場指揮等を教育訓練する。 |
| 特別教育 | 上級幹部科……………本部の課長及び課長の職に準ずるものを対象に、管理職の役割、危機管理、人事管理等を教育訓練する。 |
| | 潜水土養成研修……………潜水業務予定者を対象に、送気、潜降及び浮上、高気圧障害、潜水技術等を教育訓練する。 |
| | はしご車技術講習……………はしご車の隊長または機関員を対象に、特殊装置の構造、基本取扱操作、応用取扱要領、故障と対策等を教育訓練する。 |

◆ 現 役 初 任 教 育 生 の 声

令和2年度4月1日に当組合に採用され、現在初任教育課程入校中の3名に消防学校の事について質問してみました。

Q 学校生活で一番つらい事は何ですか

A 月曜日の朝の気持ちが一番つらいですね。「また1週間はじまるのか…」と。(笑)



Q 学校生活中の自由時間は何をしていますか？

A 入校当初は、訓練や座学の予習復習をしないと、追い付かない感じがありましたが、最近は効果測定(テスト)も終わって少し余裕が出てきたのもあって、他の学生と話をしたり、寮内での飲食が解禁になってからはお菓子を食べたりしています。

Q 入校までに準備しておくことはありますか？

A 訓練の開始前に必ず「腕立て伏せ」「腹筋」「背筋」をやるのですが、それが地味につらくて、しかもほぼ毎日やるものなので、入校前から慣れておいた方がいいかと思います。



Q 消防学校に持って行った方がいい物がありますか？

A 洗濯物を干すためのハンガーは多めに持って行った方がいいと思います！洗濯物の数が尋常じゃないです。あと、シャンプーやリンスはできるだけ自分のもの方がいいと思います。学校に備え付けのものは髪がパシパンになります(笑)

Q 学校教官は怖いですか？

A 最初は怖かったです。でも訓練等でミスをして怒られるようなことはなく、声が出ていなかったり、装備に不備があったりなど、消防士として当たり前のものでできていないと叱られます。学生にとにかく全力で教えようという姿勢は常に感じます。ただ怖いだけではありません。

Q 学校生活で楽しい事がありますか？

A 他の学生と自由時間に他愛ない話をするのが一番楽しいです。普段なら感じられないことかもしれませんが、厳しい規律の中で共に過ごす仲間達との何気ない時間に喜びを感じています。



← 令和2年度新任職員の3名(左から 松山、米村、小田 各消防士)

消防学校での生活を経て少しずつ消防士らしくなってきた彼ら。就業まであと少し。最後まで全力で走り抜けて、そのままの勢いで消防士としてのスタートを切ってもらいたいと思います。

◆ 大東四條畷消防組合の管内にある消防学校

大阪府立消防学校は当組合の管内にあり、学校側に許可を得て、訓練や採用試験で施設を使用させていただいています。

また、初任教育課程では、学校から組合へ帰庁することもあります。徒歩でアクセス可能な距離です。



◆ 当組合の総合訓練での一コマ。

当組合の施設では実施できないような大きく、たくさんの隊員で行う訓練で使用させていただいています。

◆ 第二主訓練棟2階部にて放水準備を行う隊員 →

